

TSUDOI

スタンダードプラン 週次レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測

◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド


世界トレンド銘柄の分析

◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

CMC新規リスト銘柄分析

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、[「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#)をご覧ください。

 **とは** リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。





有料
レポート

週次トークン価格高騰 TOP銘柄

トップ銘柄 分析ガイド 12/14

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰したTOP銘柄を調査し情報を提供するものです。話題になっている銘柄を週次でまとめて分析することで、市場で何が起こったのかどの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	上昇率 7days
#36	 Injective	Layer 1	¥371,158,709,289	¥4,431.34	102.48倍 (ETH比)	#18	▲ 83.78%
#29	 Immutable	Layer 2	¥384,083,609,519	¥298.22	3.13倍 (MATIC比)	#44	▲ 52.10%
#8	 Cardano	Layer 1	¥3,202,020,566,181	¥90.60	11.88倍 (ETH比)	#12	▲ 46.35%

TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap（CMC）で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。基軸通貨であるBTCも高パフォーマンスを出している3銘柄となります。





参照元：Coinmarketcap

銘柄の価格高騰要因(考察)

Injective : INJ

注目ポイント：AI分野の有識者が、中央集権的なAIモデルと比較しオープンソースAIモデルを高く評価したこと
 テクノロジー系の投資企業として有名なARK Invest社のCEO/Cathie Wood氏が、オープンソースのAIモデルを高く評価し、中央集権的なモデルと比較してその優れた性能を指摘したことが、大きな注目を集めています。この見解が波及し、AI関連のブロックチェーントークンに投資家の関心が急増。結果として、AI系トークンの市場価格が顕著に上昇する現象が観察されました。**外部要因による注目ではありますが、AI銘柄のトレンドは継続される見込み**となります。

Immutable : IMX

注目ポイント：40以上の分散型ゲームが、手数料廃止可能なImmutable zkEVMに移行する旨を発表

Immutable zkEVMは、2023年8月にテストネットを立上げ、メインネットは年末~2024年1月にかけて公開予定とのこと。**Immutable zkEVMの実装により、Web3ゲームのガス料金がなくなることで、ユーザー体験の向上、開発コスト削減、エコシステム拡大が期待**され、Immutableトークンの需要が高まると予想されます。メインネットの立ち上げが近づいているので、Immutable zkEVMの実装後、どの企業やユーザーがこれを支持するか、その反応を注目する価値があります。また、Merit Circle DAO(Beam)との提携によりGaming分野TOPであるImmutableと3位であるBeamプラットフォームの提携ニュースもGaming分野にとって追い風となるニュースとなります。

Cardano : ADA

注目ポイント：大規模取引の増加とDeFi成長



価格高騰の要因は、大規模取引(クジラ取引)の増加、そしてDeFiエコシステムの拡大となります。15億ドル以上のクジラ取引が行われ、市場では**大口投資家の関心が高まっています**。また、CardanoのDeFi経済圏を牽引する**IndigoやMinswapなどのプロジェクトの成長**が、価値をさらに押し上げています。

CMCサイト内 検索トレンド中堅銘柄 新規リスト銘柄

狙い目：中堅銘柄・新規銘柄 発掘ガイド 12/14

このガイドでは、将来的にトップランクになる可能性を持つ中堅銘柄を発見するために、二つの分析を行っています。まず、Coinmarketcap(CMC)の7日間の検索トレンドから、時価総額ランクトップ50に入っていない銘柄の情報を提供します。次に、CMCで新規リストされ、時価総額ランク50位から200位の間にある新規銘柄を毎週確認します。

検索トレンド3銘柄

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量ラ ンク	上昇率 7days
#116	 Siacoin	Storage	¥62,730,433,425	¥1.12	5.24倍 (FIL比)	#316	33.73%
#193	 Nano	Payments	¥24,362,517,595	¥182.84	--	#155	67.30%
#135	 Qtum	Platform	¥47,628,043,105	¥454.66	798.64倍 (ETH比)	#129	0.58%

検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)

Siacoin : SC

注目ポイント：不明

直近話題になる内容は見当たりませんでした。2015年からトークンの取引が開始されている古参のプロジェクトですが、最近では業界メディアにあまり注目されていません。また、ソーシャルメディアでの情報発信も頻繁ではなく、配信されるコンテンツの閲覧数も、数千や数百程度と少ないため、影響力のあるアカウントとは言えない状況にあります。

Nano : XNO

注目ポイント：不明

トレーディングボリュームが上昇したことにより、投資家の注目が一時的に集まり、検索トレンド急上昇上位に浮上したのではないかと考えられます。ボリュームが上がった要因になる直近話題になる内容は見当たりませんでした。

Qtum : QTUM

注目ポイント：11月末の大型アップデート


Qtumは2023年11月27日にネットワークアップデートとハードフォークを実施しました。このアップデートには、ネットワークとセキュリティの強化、スマートコントラクトの実行効率の向上などが含まれます。公式ツイートのビュー数や「いいね」の数が少ないことや、業界メディアによる大きな注目を集めていないことから、このアップデートの影響力は限定的であるようです。

中堅銘柄チャート

以下の画像は、CMCでの7日間の価格推移のチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、**▼2.02%**となっており、QTUMはほぼBTCと同様の動きをしています。



CMC新規リスト銘柄：調査日12/14

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	リスト 日時
---	 SATS	BRC-20	---	¥0.0901	---	#23	12/12



SATS : SATS

注目ポイント：話題のORDIに続く新たなBRC-20銘柄としてBinanceグローバルへ上場

Binanceは、ビットコインブロックチェーンを活用した新しいトークン規格であるBRC-20に注目しています。この規格の中で、特に「BRC-20 Sats (1000SATS)」というミームコインが取引所に上場され、話題を集めています。BRC-20は、ビットコインネットワークのセキュリティの高さを生かした新しい試みであり、投資家からの関心を集めています。同時にORDIと同様、SATSはBinance上場後価格が高騰していますが、ミームコインとしての価値の不安定さには注意が必要です。

賛否あるBRC-20についての簡易解説

注目の理由

1. ビットコインブロックチェーンの新たな応用事例としての可能性
2. ビットコインネットワークが活用可能な新たなNFT市場の成長要素

懸念点と課題

1. ビットコインネットワークのインフラに関する懸念
2. ビットコインネットワークへの負荷による手数料上昇への懸念
3. 現在流通しているBRC-20トークンの多くがミームトークンであり、実用性が低いという課題

引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap : <https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp : <https://www.coincarp.com/>
- Messari : <https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト：<https://tsudo-i-platform.co.jp/>